

Fox Letter for Teens

あれ？本、イイじゃん



『この夏の星を見る』

辻村 深月／著
KADOKAWA 刊



コロナ禍 2020年
この手に 星をつかまえる

2020年。コロナに日常を奪われた茨城県のあさ亜紗、渋谷区のまひろ、長崎県五島列島のまどかたち。ままならない思いを抱えながら、オンライン会議を駆使し、全国の天文部とつながっていく。星を見つける速さを競う「スターキャッチコンテスト」。北から南まで幾人もの中高生たちは、その夜、同じ空を見上げた……。



『JK、インドで常識 ぶっ壊される』

熊谷 はるか／著 河出書房新社刊

常識が常識じゃない!?
カオスの国で送るエモすぎる JK ライフ

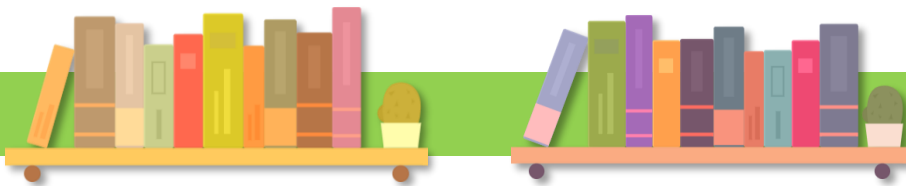
日本でキラキラした JK ライフが送れると思っていたのに、突然父の海外転勤先へ同行することになった女子高生。何も知らずに住み始めたインドは驚きの連続！豊かな文化に触れたかと思えば、未来を語るスラムの少年少女たちにも出会って…。異国の光と影を映し出す、女子高生目線のインド滞在記。



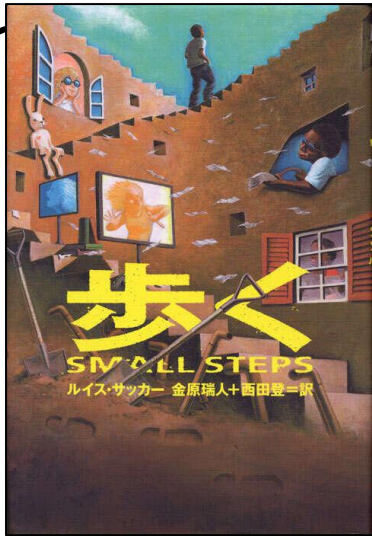
発行：京都市伏見中央図書館 Fox Letter 編集部
〒612-8051 伏見区今町 659-1 ☎075-622-6700
(公財)京都市生涯学習振興財団

京都市図書館
電子書籍
サービス
いつでもどこでも閲覧します！





あれ？本、



出来心、友情、
音楽、淡い恋

ライブでトラブルに遭った(実は自業自得の)セオドアは、人気歌手・カイヤ本人と出会い、意気投合。境遇や周りの大人に等身大で立ち向かう彼、彼女らの物語です。前段が気になる人は、ぜひ『穴 HOLES』も一緒に。

『歩く SMALL STEPS』
ルイス・サッカー／作 講談社刊



やさしい言葉で綴る、
「戦争」という
世界の不条理

「戦争は遠い国の話じゃない」「日常が奪われる不条理」「争いのない世界のために」今、世界で起きていることを、やさしい言葉と図で語ります。戦争が身近になった今、これから生きるみなさんのために書かれた本。

『僕らは戦争を知らない』
小泉 悠／監修 Gakken 刊



「文字」への愛が
ゲシュタルト崩壊

文豪中島敦の小説「文字禍」。すべては文字の精霊の仕業だと、老博士は熱弁する。“文字が普及して、人々の頭は、もはや、働かなくなった”「文字」を「AI」に読み替えても刺さる、たった10ページの短編。

『文字禍・牛人』
中島 敦／著 KADOKAWA 刊

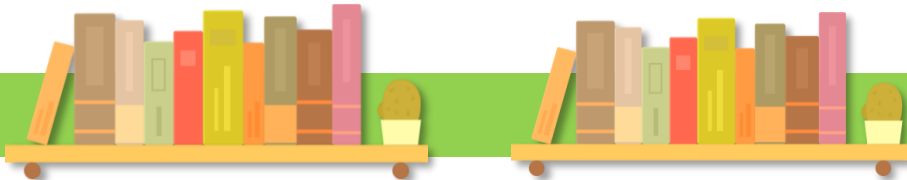


魔法使いに
なってみたい!!

レジンやきらびやかな手芸パーツを使って、魔法使いが持っているようなアイテムを作るための1冊。アイテムの写真は宝石のようで、ページをめくるだけでも神秘的な世界観を感じられます。眺めているだけでも楽しい、美しい本です。

『魔法雑貨の作り方』
魔法アイテム錬成所／著 ホビージャパン刊

イイじゃん

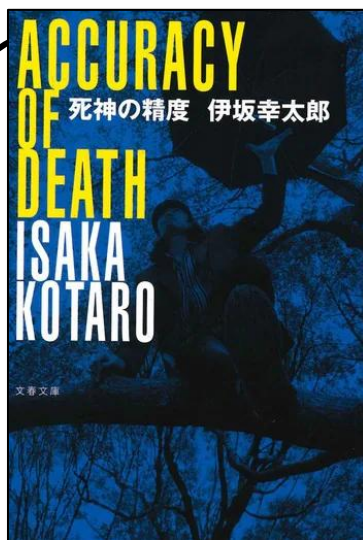


二十一世紀の終わり、
地球はどうなってる？

偉大な哲学者にはわからなくても、10代の多くが将来答えを手にする問いがある。さあ、21世紀の終わりをよりよくするための、自問自答を始めよう。ベストセラー作家の哲学入門。

『未来のソフィーたちへ 「生きること」の哲学』

ヨースタイン・ゴルデル／著 NHK 出版刊

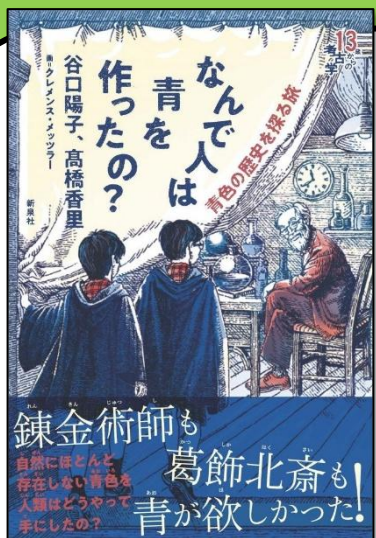


それは、あまりに
無機質なやさしさを

死神は人間に興味がない。彼にあるのは、仕事の「精度」と音楽への愛。噛み合わない会話の隙間に、一人ひとりが密かに抱える矜持が浮かび上がる。雨男の死神と、六人の人生が交差する連作短編集。

『死神の精度』

伊坂 幸太郎／著 文藝春秋刊



“青”から広がり、
繋がる人々

科学倶楽部の蒼太郎と律は、古代からの「青色を作る」再現実験に挑戦し、サイコウの夏休みを過ごします。研究の最前線にいる専門家が物語を執筆する「13歳からの考古学」シリーズ。他にもエジプト学やしっぽ学など、気になるラインナップが！

『なんで人は青を作ったの?』

谷口 陽子、高橋 香里／著 新泉社刊



悲劇の武将・源義経、
とんでもない男だぞ!?

古典文学『義経記』が、義経本人が語るパンクで現代的な一人称小説に大変身！悲劇の物語…のはずが、ノリの軽いぐつとんだ会話で英雄のイメージはめっちゃくちゃ！古典なんて難しいと思っているあなたにおすすめの1冊。

『ギケイキ 千年の流転』

町田 康／著 河出書房新社刊

沼るミステリー



このクラス、ひとり多い。 紛れこんだのは僕か、死か？

夜見山北中学3年3組は、1人多い。そしてみんな何かに怯えている。「いないもの」とされる少女、同級生や家族にもたらされる死。果たして恒一は生き残れるのか…本格ホラーミステリーに、あなたも震える。

『Another』(上)(下)

綾辻 行人／著 KADOKAWA 刊



あなたの犯罪計画は、
どうしてそんなに
杜撰なの？

勘が鋭く頭脳明晰な赤ずきん。クッキーとワインを届ける旅の途中で事件に遭遇。西洋童話をベースにしたトリック満載の事件を、キメ台詞と見事な推理でスッキリ解決！

『赤ずきん、 旅の途中で死体と出会う。』

青柳 碧人／著 双葉社刊

気になる
本が
あったら…

伏見中央図書館へ行こう！



貸出カードもってる？

図書館の本を借りるにはカードが必要だよ！京都市に住んでいる人ならだれでも図書館カードを作れます。名前と住所がわかるもの(学生証など)を持ってきてね。



スマホから予約できる！

インターネットサービスのパスワードを発行すると、スマホやパソコンから京都市図書館ホームページで予約や貸出期間の延長ができるよ。電子書籍も同じパスワードで利用できるよ！



TEENSコーナー って知ってる？

児童のコーナーと一般(大人)コーナーの間に、中高生向けの本を置いた場所があるよ。児童書じゃもう、物足りない！って人はぜひ見に来てね。



土日祝日も 開いてるよ！

平日は午前9時30分から午後8時まで、土日と祝日は午後5時まで開館しているよ。火曜日はお休みなので注意してね！